

1日目 10月16日金

第1会場 (Room A)

10:50-11:00 開会挨拶

11:00-12:00 シンポジウム1 「筋疾患の移行医療」

座長：脇坂 晃子 (国立病院機構 医王病院)

S1-1 筋疾患の移行医療：神経内科医師の視点から

おがた かつひさ
尾方 克久^{1,2,3)}

1) 国立病院機構東埼玉病院 神経内科、2) 日本神経学会 小児－成人移行医療対策委員会、
3) 日本難病医療ネットワーク学会 小児－成人移行医療特別委員会

S1-2 筋疾患患者の小児科から成人診療科移行の現状と課題

いしがき けいこ
石垣 景子

東京女子医科大学 医学部 小児科

12:10-13:00 ランチョンセミナー1

「遺伝子治療時代のDMDマネジメント 薬物治療×リハビリテーション」

共催：中外製薬株式会社

座長：石垣 景子 (東京女子医科大学医学部小児科)

LS1-1 遺伝子治療時代のDMD診療 ―実臨床への導入と長期マネジメント―

もとはし ゆうこ
本橋 裕子

国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経小児科

LS1-2 遺伝子治療時代におけるDMDリハビリテーションの役割 ―長期機能維持とQOL向上を目指して―

かたやま のぞむ
片山 望

独立行政法人国立病院機構仙台西多賀病院リハビリテーション科

13:10-14:10 教育講演1 「ACPの基本」

座長：三方 崇嗣 (国立病院機構下志津病院)

EL1 いま、私たちが見失っている“ACPの本質”

いわたに まい
岩谷 真意^{1,2)}

1) 一般社団法人 日本終末期ケア協会、2) 訪問看護ステーションこころんく

14:20-15:20 特別講演 (川井充メモリアルレクチャー)

座長：尾方 克久 (国立病院機構東埼玉病院)

SP 神経筋難病の最新治療

とだ たつし
戸田 達史

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院

15:30-16:10 シンポジウム 2 「筋ジストロフィー患者会の取り組み」

座長：小牧 宏文 (国立精神・神経医療研究センタートランスレーショナル・メディカルセンター)

S2-1 ベッカー型筋ジストロフィーにおける研究開発への患者・家族参画

しばさき ひろゆき
柴崎 浩之

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 ベッカー型筋ジストロフィー分科会

S2-2 筋強直性ジストロフィー患者会の活動

せのお
妹尾 みどり

特定非営利活動法人 筋強直性ジストロフィー患者会

16:20-17:20 日本神経摂食嚥下・栄養学会コラボ企画 「筋疾患の嚥下障害と食事」

座長：荒畑 創 (国立病院機構 大牟田病院 脳神経内科)

JS-1 筋ジストロフィーの嚥下障害に対する外科的アプローチ
—食べるための手術、誤嚥を防ぐ手術—

にとう たかはる
二藤 隆春

国立国際医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

JS-2 筋疾患患者の嚥下障害に対する保存的アプローチ
—VF評価と舌圧測定を活用した食事支援と栄養管理—

うめもと じょうじ
梅本 丈二^{1,2)}

1) 福岡大学病院 摂食嚥下センター、2) NHO大牟田病院

17:30-18:00 症例検討会

座長：高田 博仁 (国立病院機構 青森病院)

C1 DMD患者の対応困難

ふくだ まり
○福田 万里

国立病院機構 医王病院

座長：藤田 龍一 (NHO下志津病院 リハビリテーション科)

01-1 呼吸不全の急性増悪を呈したDuchenne型筋ジストロフィー症例から考える機械による咳介助の早期導入の重要性

○徳永 光熙¹⁾、片山 望¹⁾、細川 大瑛²⁾、高橋 俊明³⁾

1) 独立行政法人 国立病院機構 仙台西多賀病院 リハビリテーション科、
2) 筑波大学大学院 リハビリテーション科学学位プログラム、3) 独立行政法人 国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経内科

01-2 長期療養病棟移行期における姿勢管理介入が活動参加に寄与したデュシェンヌ型筋ジストロフィー症例

○渡部 康遼¹⁾、片山 望¹⁾、高橋 俊明²⁾

1) 独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 リハビリテーション科、
2) 独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経内科

01-3 Duchenne型筋ジストロフィーにおける幼少期からのリハビリテーションの有効性

○田沼 慎也、陶山 涼太、安丸 晃、小林 庸子、脇坂 晃子

独立行政法人国立病院機構医王病院

01-4 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患児に対する装着型サイボーグHAL[®]自立支援用下肢タイプ(2Sサイズ)を使用した効果と今後の展望について

○澤田 侑貴¹⁾、川道 幸司¹⁾、吉兼 麻木子¹⁾、高田 信二郎²⁾

1) 国立病院機構とくしま医療センター 西病院 リハビリテーション科、
2) 国立病院機構とくしま医療センター 西病院 整形外科・リハビリテーション科

01-5 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の離床推進—安全を担保する呼吸リハビリテーションと車いすシーティングの重要性—

○片山 望¹⁾、竹村 清子¹⁾、馬場 沙織¹⁾、徳永 光熙¹⁾、渡部 康遼¹⁾、安部 尚斗¹⁾、佐々木 祐子¹⁾、西村 吏恭¹⁾、吉岡 勝²⁾、高橋 俊明²⁾、田中 洋康²⁾

1) 国立病院機構 仙台西多賀病院 リハビリテーション科、2) 国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経内科

01-6 Duchenne型筋ジストロフィー患者に対する踵補高の効果について、2症例の比較

○滝澤 玲花^{1,4)}、福井 勉⁴⁾、板東 杏太¹⁾、鈴木 一平¹⁾、中柴 淳¹⁾、勝田 若奈¹⁾、宮崎 裕大¹⁾、松井 彩乃²⁾、小牧 宏文³⁾、原 貴敏¹⁾

1) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 身体リハビリテーション部、
2) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 総合外科部 整形外科、
3) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経小児科診療部 脳神経小児科、
4) 文京学院大学大学院 保健医療科学研究科

座長：齊藤 利雄 (国立病院機構大阪刀根山医療センター 小児神経内科/リハビリテーション科)

02-1 筋強直性ジストロフィー1型骨格筋における転写産物異常の解析○早川 雄馬^{1,3)}、辻河 高陽²⁾、村上 あゆ香¹⁾、平野 聡子³⁾、野田 成哉³⁾、西尾 洋介²⁾、荻 朋男²⁾、勝野 雅央¹⁾1) 名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学、2) 名古屋大学環境医学研究所 発生・遺伝分野、
3) 国立病院機構鈴鹿病院 脳神経内科**02-2 強直性ジストロフィー1型における脂肪組織インスリン抵抗性**○高田 博仁¹⁾、今 清覚、小山 慶信、木村 珠喜、若佐谷 保仁

国立病院機構 青森病院 脳神経内科

02-3 先天型筋強直性ジストロフィー患者の発達遅滞とその背景 —全国調査の解析より○岡田 この実¹⁾、一村 柚羽¹⁾、本橋 裕子²⁾、七字 美延³⁾、松村 剛⁴⁾、中村 治雅⁵⁾、妹尾 みどり⁶⁾、藤野 陽生^{7,8)}、小牧 宏文²⁾、石垣 景子³⁾、高橋 正紀^{1,7)}1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 臨床神経生理学、2) 国立精神・神経医療研究センター 脳神経小児科、
3) 東京女子医科大学病院 小児科、4) 国立病院機構大阪刀根山医療センター 脳神経内科、
5) 国立精神・神経医療研究センター 脳神経内科、6) 筋強直性ジストロフィー患者会 (DM-Family)、
7) 大阪大学大学院連合小児発達学研究所、8) 大阪大学大学院人間科学研究科**02-4 RFC4 deficiency患者の長期経過**○小林 道雄¹⁾、三瓶 結²⁾、大浦 一雅³⁾、工藤 雅子⁴⁾、斎藤 良彦⁵⁾、西野 一三⁵⁾、和田 千鶴¹⁾1) 国立病院機構あきた病院 脳神経内科、2) 秋田大学医学部附属病院 脳神経内科、
3) 盛岡おおaura脳神経内科クリニック、4) 岩手医科大学医学部内科学講座 脳神経内科・老年科分野、
5) 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部**02-5 療養介護病棟から自宅退院し1ヶ月後に低体温症のため再入院した
肢帯型筋ジストロフィーの58歳男性例**○岡部 颯¹⁾、尾方 克久¹⁾、鈴木 幹也¹⁾、田村 拓久²⁾、重山 俊喜²⁾、中山 可奈¹⁾、村上 てるみ¹⁾、生田目 禎子¹⁾、高橋 由布子¹⁾、石井 忠雄³⁾、永山 麗子⁴⁾1) 国立病院機構 東埼玉病院 神経内科、2) 国立病院機構 東埼玉病院 循環器科、3) 国立病院機構 東埼玉病院 療育指導室、
4) 雅楽谷の森 訪問看護ステーション**02-6 筋強直性ジストロフィー1型の1家系におけるリピート中断の伝播と不安定性**○塩井 春翔¹⁾、一村 柚羽¹⁾、吉田 美香¹⁾、高橋 風香¹⁾、岡田 この実¹⁾、島村 春菜¹⁾、久保田 智哉¹⁾、松村 剛²⁾、山本 賢一³⁾、中森 雅之⁴⁾、高橋 正紀¹⁾1) 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 臨床神経生理学、2) 国立病院機構 大阪刀根山医療センター、
3) 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 成育小児科学、4) 山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学

座長：船戸 道德 (国立病院機構長良医療センター神経小児科)

**03-1 小児期からフォローしているBecker型筋ジストロフィー (BMD) 患者の臨床像と
当院で行った対応についての検討**

○脇坂 晃子、吉田 瑛子、細野 由似子、高桑 麻衣子、加藤 明子、山田 晋也、中村 奈美、丸箸 圭子

国立病院機構 医王病院 小児科

03-2 新・筋ジストロフィー病棟データベースの構築 2026年

○齊藤 利雄¹⁾、尾方 克久²⁾、久留 聡³⁾、高橋 俊明⁴⁾、鈴木 幹也²⁾、駒井 清暢⁵⁾、中島 孝⁶⁾
1) 国立病院機構大阪刀根山医療センター、2) 国立病院機構東埼玉病院、3) 国立病院機構鈴鹿病院、
4) 国立病院機構仙台西多賀病院、5) 国立病院機構医王病院、6) 国立病院機構新潟病院

03-3 当院の療養介護病棟入院中の脊髄性筋萎縮症患者のヌシネルセン高用量治療選択希望の理由

○高橋 俊明¹⁾、井泉 瑠美子¹⁾、吉岡 勝¹⁾、小林 康子²⁾、竹中 宏幸¹⁾、戸恒 智子¹⁾、馬場 徹¹⁾、
田中 洋康¹⁾、大泉 英樹¹⁾、長谷川 隆文¹⁾
1) 仙台西多賀病院 脳神経内科、2) 仙台西多賀病院 小児科

03-4 EMBARK Part 1

3年データ：DMDにおけるdelandistrogene moxeparvovecの有効性および安全性

○石垣 景子¹⁾、Mendell Jerry R.²⁾、Muntoni Francesco³⁾、Mercuri Eugenio⁴⁾、
Schara-Schmidt Ulrike⁵⁾、Furgerson Matthew²⁾、Murphy Alexander P.⁶⁾、Reid Carol⁶⁾、
Rodino-Klapac Louise R.²⁾
1) 東京女子医科大学 医学部 小児科、2) Sarepta Therapeutics, Inc.、
3) The Dubowitz Neuromuscular Centre, Great Ormond Street Institute of Child Health University College London、
4) Pediatric Neurology Institute, Catholic University and Nemo Pediatrico, Fondazione Policlinico Gemelli IRCCS、
5) Department of Pediatric Neurology, University of Duisburg-Essen、6) Roche Products Ltd

03-5 DMDにおける胃瘻造設の効果とその予後

○荒畑 創¹⁾、西山 努²⁾
1) 国立大牟田病院 脳神経内科、2) 西山醫院

16:40-17:40 一般口演4 「筋ジストロフィー医療3」

座長：松村 剛 (NHO大阪刀根山医療センター)

04-1 筋ジストロフィー介護者の健康に関する支援 ～家族・介護者向け資料作成～

○石崎 雅俊¹⁾、相沢 祐一²⁾、小林 道雄³⁾、藤野 陽生⁴⁾、山口 未久⁵⁾、脇坂 幸子⁶⁾、福江 裕子⁷⁾、
松村 剛⁸⁾
1) NHO 熊本再春医療センター 脳神経内科、2) NHO 仙台西多賀病院、3) NHO あきた病院 脳神経内科、
4) 大阪大学大学院人間科学研究科、5) 京都府立医科大学医学部看護学科、6) NHO 医王病院、
7) 日本筋ジストロフィー協会、8) NHO 大阪刀根山医療センター

04-2 女性ジストロフィン異常症の運動機能の特徴 ―健常女性との比較による検討―

○西澤 公美¹⁾、岡野 怜己¹⁾、澤谷 駿²⁾、西村 香那²⁾、木下 愛未³⁾、石田 史織³⁾、中村 昭則⁴⁾
1) 信州大学医学部保健学科理学療法専攻、
2) 信州大学大学院医学系研究科保健学専攻理学・作業療法学分野理学療法領域、
3) 信州大学医学部保健学科看護学専攻、4) 独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター 臨床研究部・脳神経内科

04-3 DMD患者家族の医療用語の知識と治療法に関する意識調査

○中里 俊晴¹⁾、柴崎 浩之^{1,3)}、鈴木 竣介¹⁾、有賀 絵理^{1,2)}、中村 治雅⁴⁾
1) 日本筋ジストロフィー協会、2) 茨城県地方自治研究センター、
3) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部、
4) 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床研究・教育研修部門 臨床研究支援部

O4-4 筋ジストロフィー患者の治療と仕事の両立支援

○^{なかやま たかひろ}中山 貴博、片桐 静香、菅原 はるな、小川 宮枝
横浜労災病院 治療就労両立支援センター 両立支援部

O4-5 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者家族をつなぐ新しいコミュニティ

○^{すずき しゅんすけ}鈴木 竣介¹⁾、稲富 大悟¹⁾、梶山 紘平¹⁾、臼田 大樹¹⁾、柴崎 浩之²⁾、竹田 保²⁾
1) 一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会 DMD分科会、2) 一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会

第3会場 (Room C)

15:30-17:00 ポスターセッション1 「筋ジストロフィー医療・看護」

座長：滝澤 歩武 (NCNP病院脳神経内科診療部)

P1-1 気胸発症後に、腹腔内遊離ガスを認めたDMDの1例

○^{のだ せいや}野田 成哉¹⁾、早川 雄馬^{1,2)}、平野 聡子¹⁾、村上 あゆ香^{1,2)}、木村 正剛¹⁾、南山 誠¹⁾、久留 聡¹⁾
1) 国立病院機構鈴鹿病院脳神経内科、2) 名古屋大学神経内科

P1-2 体外式陰圧人工呼吸器における排痰補助指標の検討

○^{もりかわ かつき}森川 勝貴¹⁾、中山 祐治¹⁾、樋口 晴日¹⁾、重田 佳世¹⁾、野中 理恵¹⁾、西村 和美²⁾、古川 年宏³⁾
1) 独立行政法人広島西医療センター 統括診療部 医療機器管理室、
2) 独立行政法人広島西医療センター 統括診療部 リハビリテーション科、
3) 独立行政法人広島西医療センター 統括診療部 小児科

P1-3 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者における腎機能の経時変化に関する検討

○^{かどや まさと}角谷 真人¹⁾、木村 公一²⁾、佐藤 和也¹⁾、佐藤 彩¹⁾、田中 信行¹⁾、内田 以大¹⁾、本吉 慶史¹⁾、
三方 崇嗣¹⁾
1) 国立病院機構下志津病院 神経内科、2) 東京大学医科学研究所附属病院 循環器内科・検査部

P1-4 患者家族対応における、看護師と家族の認識の相違

○^{おか たいすけ}岡 泰輔、田川 綾子、平野 澄香、泉名 ひとみ、鈴木 麻紀、田中 佑
独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院 看護課

P1-5 筋ジストロフィー病棟に勤務する看護師の緩和医療に対する意識調査

○^{よしおか まりな}吉岡 万里奈¹⁾、高井 美希¹⁾、杉山 柚子¹⁾、柿崎 允耶¹⁾、神 拓也¹⁾、高田 博仁²⁾
1) 国立病院機構 青森病院 看護部、2) 国立病院機構 青森病院 脳神経内科

P1-6 筋ジストロフィー病棟に勤務する看護師が新人指導を行う上で抱える困難と新人看護師が求める支援について

○^{ささき ゆい}佐々木 由惟¹⁾、太田 多津哉¹⁾、前田 敦稀¹⁾、宮本 香菜美¹⁾、佐藤 桂子¹⁾、今 清覚²⁾
1) 国立病院機構 青森病院 看護部、2) 国立病院機構 青森病院 脳神経内科

15:30-17:00 **ポスターセッション2 「看護」**

座長：平野 こずえ (NHO下志津病院 医療安全管理室)

P2-1 神経難病病棟で働く看護師の腰痛対策 ～腰痛体操を取り入れて～

のなか たまき
○野中 環、山内 由衣、田中 亮子、橋本 ゆき、千代田 麻子
国立病院機構 熊本再春医療センター

P2-2 50歳代まで長期生存したデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の終末期看護の振り返り

とりい たかひろ
○鳥居 隆宏
国立病院機構 大阪刀根山医療センター 看護部

P2-3 慢性頭痛がある患者に温罨法を実施した事による効果

わじま りえこ
○和島 理恵子¹⁾、對馬 章人¹⁾、清野 望恵¹⁾、阿部 エリカ²⁾
1) 国立病院機構あきた病院 看護部、2) 国立病院機構あきた病院 脳神経内科

P2-4 筋ジストロフィー病棟で働く看護師・療養介助員の業務改善後のストレス調査

こばやし ちおり
○小林 千織、高橋 俊明、海野 歩、谷地村 陽佳
独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 南2階2病棟

P2-5 筋ジストロフィー患者のその人らしさを尊重した退院支援への取り組み

さかもと しんや
○坂本 真也、金子 文子、須寄 美香、菰田 理央、荒畑 創
国立病院機構大牟田病院 看護部

P2-6 筋ジストロフィー患者の満足度の高い検査入院を目指した取り組み

かみや りえこ
○神谷 理恵子¹⁾、佐藤 郁子¹⁾、小川 陽子²⁾、橋本 朝子¹⁾
1) 国立病院機構 長良医療センター 看護部、2) 国立病院機構 長良医療センター リハビリテーション科

**P2-7 筋ジストロフィー患者に対する生活指導
体重管理とアドヒアランスへの効果を振り返る**

おおみや
○大宮 ミユキ、有川 美雪
国立病院機構下志津病院 看護部

15:30-17:00 **ポスターセッション3 「療養生活支援」**

座長：土屋 仁 (独立行政法人 国立病院機構 下志津病院 医療機器管理室)

P3-1 当院で支援した筋ジストロフィー長期入所利用者への地域移行支援及びマニュアル作成について

なかに ゆうき
○中谷 勇樹、奥 帆乃華、森谷 晃壮
国立病院機構 広島西医療センター 療育指導室

P3-2 療養介護病棟に入所している利用者が生活保護になった事例

おく ほのか
○奥 帆乃華、中谷 勇樹、森谷 晃壮
広島西医療センター 療育指導室

P3-3 筋ジストロフィー病棟における社会体験の定着化にむけて ～院内カフェ体験を通して～

○^{たむら みつこ}田村 光子

東埼玉病院 療育指導室

P3-4 筋強直性ジストロフィー患者の介護者に関する調査研究

～Apathy Evaluation Scale介護者評価に着目して～

○^{ごとう ももこ}後藤 桃子¹⁾、大平 香織¹⁾、倉内 剛¹⁾、當麻 詩寿子¹⁾、赤坂 麻美¹⁾、今 清覚¹⁾、藤野 陽生²⁾、遠藤 麻貴子^{3,5)}、松村 剛⁴⁾、高橋 正紀⁵⁾、高田 博仁¹⁾

1) 国立病院機構 青森病院、2) 大阪大学 大学院 人間科学研究科、3) 国立精神・神経医療研究センター病院、

4) 国立病院機構 大阪刀根山医療センター、5) 大阪大学 大学院 医学系研究科

P3-5 入院患者によるワークショップ ～得意なものを通して社会とつながる～

○^{まつだ ゆみこ}松田 裕美子¹⁾、鈴木 みえ¹⁾、酒井 達司¹⁾、丸澤 由美子¹⁾、桑原 啓史¹⁾、伊藤 友香²⁾、平野 聡子³⁾、野田 成哉³⁾、南山 誠³⁾、久留 聡³⁾

1) 独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院 療育指導科、2) 独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院 看護部、

3) 独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院 脳神経内科

P3-6 ボランティア確保を目的とするボランティアセンター訪問の取組

○^{かたやま こうき}片山 浩暉、松村 剛

独立行政法人 国立病院機構 大阪刀根山医療センター

P3-7 筋ジストロフィー患者のWeb会議を活用した地域連携

～充実した地域生活を支えるために～

○^{しもだいら えつこ}下平 悦子¹⁾、柊本 理恵¹⁾、早矢仕 翔太¹⁾、橋本 朝子²⁾、青木 光江²⁾、弓岡 美咲³⁾、加藤 佳子³⁾、船戸 道德⁴⁾

1) 独立行政法人 国立病院機構 長良医療センター 地域医療連携室、2) 看護部、3) リハビリテーション科、4) 神経小児科

15:30-17:00 ポスターセッション4 「リハビリテーション」

座長：田中 信行 (国立病院機構下志津病院神経内科)

P4-1 筋強直性ジストロフィー1型患者における転倒歴識別モデルの検討

ー10m快適歩行時間と筋力評価の有用性ー

○^{すごう そうすけ}須郷 聡介、山田 克彦、今 清覚、高田 博仁

独立行政法人 国立病院機構 青森病院

P4-2 離乳期からの運動介入はDMDモデルマウスの筋力低下を予防するか？

○^{やまうち なお}山内 菜緒^{1,2)}、新堀 礼佳¹⁾、徳田 奈央³⁾、内藤 雷³⁾、岡田 和馬³⁾、青木 吉嗣⁴⁾、山田 崇史¹⁾

1) 広島大学 大学院 医系科学研究科、2) 日本学術振興会特別研究員、3) 札幌医科大学大学院保健医療学研究科、

4) 国立精神・神経医療研究センター

P4-3 等尺性運動はジストロフィン/ユートロフィン二重欠損筋の損傷耐性を向上させる

○^{にいぼり あやか}新堀 礼佳¹⁾、山内 菜緒^{1,2)}、藤谷 直樹³⁾、内藤 雷⁴⁾、徳田 奈央⁴⁾、岡田 和馬^{1,4)}、青木 吉嗣⁵⁾、山田 崇史¹⁾

1) 広島大学 大学院 医系科学研究科、2) 日本学術振興会特別研究員、3) 札幌医科大学 医学部 医化学講座、

4) 札幌医科大学 大学院 保健医療学研究科、5) 国立精神・神経医療研究センター

P4-4 体外式人工呼吸器を用いた排痰効果に関する報告

○西村 和美¹⁾、若狭 美里¹⁾、米田 一也¹⁾、森川 勝貴²⁾、三浦 彰悟¹⁾、古川 年宏³⁾

1) 国立病院機構 広島西医療センター リハビリテーション科、2) 国立病院機構 広島西医療センター 医療機器管理室、
3) 国立病院機構 広島西医療センター 小児科

P4-5 筋強直性ジストロフィー患者の疲労とその関連要因に関する検討

○倉内 剛¹⁾、後藤 桃子¹⁾、大平 香織¹⁾、當麻 詩寿子¹⁾、今 清覚¹⁾、藤野 陽生²⁾、遠藤 麻貴子^{3,5)}、
松村 剛⁴⁾、高橋 正紀⁵⁾、高田 博仁¹⁾

1) 国立病院機構青森病院、2) 大阪大学大学院人間科学研究科、3) 国立精神・神経医療研究センター、
4) 国立病院機構大阪刀根山医療センター、5) 大阪大学大学院医学系研究科

P4-6 レスパイトケアや長期療養患者におけるスイッチセッティングの標準化に向けた取り組み

○礪野 史織¹⁾、芹原 良²⁾、富樫 将平¹⁾

1) NHO広島西医療センター リハビリテーション科、2) NHO岩国医療センター リハビリテーション科

2日目 10月17日^土

第1会場 (Room A)

9:00-9:40 世話人会・総会

10:00-11:00 教育講演2 「認知症の基本とケア」

座長：三方 崇嗣 (国立病院機構下志津病院)

EL2 共生社会の実現を目指して ～筋ジストロフィーと認知症の接点～

こわ ひさと
古和 久朋

神戸大学大学院 医学系研究科 健康科学専攻

11:10-12:10 シンポジウム3 「筋疾患の画像診断」

座長：杉江 和馬 (奈良県立医科大学 脳神経内科学講座)

S3-1 骨格筋画像診断 (CT/MRI) の有用性

く る さとし
久留 聡

国立病院機構鈴鹿病院 脳神経内科

S3-2 骨格筋MRI・疾患各論

なかやま たかひろ
中山 貴博

横浜労災病院 神経筋疾患部、治療就労両立支援センター

S3-3 筋疾患における筋超音波検査の臨床的有用性と展望

の で ら ひろゆき
野寺 裕之

天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター

12:20-13:10 ランチョンセミナー2

共催：日本新薬株式会社

座長：尾方 克久 (東埼玉病院)

LS2 デュシェンヌ型筋ジストロフィーの治療継続と移行医療

さいとう としお
齊藤 利雄

国立病院機構大阪刀根山医療センター 小児神経内科/リハビリテーション科

13:20-15:20 中外製薬企画研修会

「治療選択肢が広がるDMD診療における機能評価・リハビリテーションの役割と実践
—NSAA評価の着眼点と実践のポイント—」

共催：中外製薬株式会社

第一部 講演

座長：石川 悠加 (国立病院機構北海道医療センター)

CS-1 DMDの治療と遺伝子治療の診療体制、臨床的位置づけ

こまき ひろふみ
小牧 宏文

国立精神・神経医療研究センター

CS-2 歩行可能期からはじめる将来を見据えた呼吸リハビリテーション

みうら としひこ
三浦 利彦

国立病院機構北海道医療センター

CS-3 歩行可能期の運動機能評価：NSAAの有用性と臨床的意義

やしま ひろゆき
矢島 寛之

国立精神・神経医療研究センター

第二部 ハンズオンセミナー「NSAA実践トレーニング —評価の着眼点と実践のポイント—」

講師：矢島 寛之 (国立精神・神経医療研究センター)

15:20-15:30 閉会挨拶

第2会場 (Room B)

10:00-11:00 一般口演5 「リハビリテーション2」

座長：角谷 真人 (国立病院機構下志津病院 神経内科)

O5-1 進行期DMD症例に対する院内外が多職種連携による包括的介入： 入所を契機とした呼吸および姿勢管理の実践

ゆみおか みさき
○弓岡 美咲、加藤 佳子、森本 大輔、伊藤 智絵、船戸 道德
国立病院機構 長良医療センター

O5-2 筋強直性ジストロフィー患者におけるセルフエフィカシーを高める介入が歩数に与える 影響:単一事例観察

ながわ ゆうすけ
○中川 裕介、石橋 功
国立病院機構 旭川医療センター リハビリテーション科

O5-3 人工呼吸器搭載電動車椅子の医療安全に関する取り組み

ふじたりょういち
○藤田 龍一¹⁾、土屋 仁²⁾、中村 智子³⁾、角谷 真人^{1,4)}、三方 崇嗣⁴⁾

1) 国立病院機構 下志津病院 リハビリテーション科、2) 国立病院機構 下志津病院 医療機器管理室、
3) 国立病院機構 下志津病院 医療安全管理室、4) 国立病院機構 下志津病院 神経内科

05-4 筋ジストロフィー病棟患者に対する院外生活機能動作訓練の導入と安全管理の取り組み

○登坂 智正¹⁾、保田 恭¹⁾、藤田 龍一¹⁾、稲澤 淳一²⁾、土屋 仁³⁾、尾形 智美⁴⁾、佐野 幸枝⁴⁾、石田 優美⁴⁾、角谷 真人⁵⁾、三方 崇嗣⁵⁾

1) NHO下志津病院 リハビリテーション科、2) NHO下志津病院 療育指導室、3) NHO下志津病院 医療機器管理室、4) NHO下志津病院 看護部、5) NHO下志津病院 神経内科

05-5 筋ジストロフィー病棟患者に対する院外生活機能動作訓練の実践

○保田 恭¹⁾、登坂 智正¹⁾、藤田 龍一¹⁾、稲澤 淳一²⁾、土屋 仁³⁾、尾形 智美⁴⁾、佐野 幸枝⁴⁾、石田 優美⁴⁾、角谷 真人^{1,5)}、三方 崇嗣⁵⁾

1) 下志津病院 リハビリテーション科、2) 下志津病院 療育指導室、3) 下志津病院 医療機器管理室、4) 下志津病院 看護部、5) 下志津病院 神経内科

05-6 当院におけるデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者のゲーム使用に関する報告

○朝里 裕子

国立病院機構 医王病院

11:10-12:10 一般口演7 「看護医療安全」

座長：平野 こずえ (NHO下志津病院 医療安全管理室)

07-1 アラーム集計ソフトSAT-CHARTの使用経験

○藤崎 孝次

国立病院機構 あわら病院

07-2 筋ジストロフィー病棟における人工呼吸器関連インシデントへの臨床工学技士の関与と対策

○水野谷 柊磨、佐藤 都羽、岡田 康宏、土屋 仁、平野 こずえ、三方 崇嗣

独立行政法人国立病院機構下志津病院 医療機器管理室

07-3 制度と現場の狭間で生じた在宅人工呼吸管理の課題

○宇田川 彩花¹⁾、西村 優一¹⁾、中山 貴博²⁾

1) 横浜労災病院 中央臨床工学部、2) 横浜労災病院 神経筋疾患部

07-4 デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者における耳介皮膚トラブルの実態とその関連要因の検討

○下岡 茉夢¹⁾、勝田 純子¹⁾、笠原 稚香子¹⁾、今井 詠佑¹⁾、高 寿真¹⁾、林 瑤子¹⁾、岡畑 直也¹⁾、脇坂 晃子²⁾

1) 独立行政法人国立病院機構医王病院 看護部、2) 独立行政法人国立病院機構医王病院 小児科

07-5 DMD患者の終日非侵襲的陽圧換気療法におけるインターフェース使い分けの有用性～医療機器関連圧迫創傷の改善と予防に向けて～

○市橋 由史¹⁾、青木 光江¹⁾、船戸 道徳²⁾、加藤 佳子³⁾、弓岡 美咲³⁾、副島 寛司⁴⁾

1) 長良医療センター 看護部、2) 長良医療センター 神経小児科、3) 長良医療センター リハビリテーション科、4) 長良医療センター 臨床工学室

07-6 食事・飲水制限の指示がある患者の売店での食物購入について

○田中 哲也、尾形 智美

国立病院機構 下志津病院

13:20-15:20 若手医師セッション

「筋ジストロフィー研究の最前線 ～病態解明から病態評価へ～」

共催：JCRファーマ株式会社

座長：高橋 正紀 (大阪大学保健学専攻 生体病態情報科学講座 臨床神経生理学)

YS-1 ジストログリカン異常症の中樞神経病態の解析

○^{すどう あつし}首藤 篤史¹⁾、金川 基²⁾、小林 千浩³⁾、戸田 達史^{1,4)}

1) 東京大学大学院 医学系研究科 神経内科学、2) 愛媛大学大学院 医学系研究科 医化学・細胞生物学、
3) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部、4) 国立精神・神経医療研究センター

YS-2 全身骨格筋画像を用いたcalpainopathyとdysferlinopathyの進行度別筋障害パターン解析

○^{やまなか あい}山中 愛^{1,2)}、上田 玲央斗³⁾、東 大翔³⁾、林 晋一郎²⁾、野口 悟²⁾、杉江 和馬¹⁾、西野 一三²⁾

1) 奈良県立医科大学 脳神経内科、2) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第一部、
3) 奈良県立医科大学 医学部医学科

YS-3 Ullrich型先天性筋ジストロフィーにおける重症度関連バイオマーカーの探索

○^{きはら ゆうき}木原 祐希^{1,2)}、多賀 祐喜³⁾、水野 一乗³⁾、石黒 久美子¹⁾、中里 浩一⁴⁾、佐藤 孝俊¹⁾、
七字 美延¹⁾、高木 亮²⁾、大和 雅之²⁾、石垣 景子¹⁾

1) 東京女子医科大学病院 小児科、2) 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所、
3) 株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所、4) 日本体育大学大学院 体育科学研究科

第3会場 (Room C)

10:00-11:00 一般口演6 「療育」

座長：稲澤 淳一 (国立病院機構下志津病院 療育指導室)

O6-1 在宅療養を希望する筋ジストロフィー患者への継続的な関わり —患者の思いに寄り添う支援を通して—

○^{きよとう あかね}清藤 朱音

大阪刀根山医療センター B2病棟

O6-2 療養介護利用者における介護保険適用除外申請の実態と申請漏れ防止に向けた検討

○^{かじはら さき}梶原 早希¹⁾、深町 未奈¹⁾、吉田 理紗¹⁾、佐々木 紺葉¹⁾、佐竹 華奈¹⁾、稲澤 淳一¹⁾、三方 崇嗣²⁾

1) 下志津病院 療育指導室、2) 下志津病院 神経内科

O6-3 外来を受診する小児期の筋ジストロフィー患者への保育士の介入

○^{かわべ ゆうき}川邊 祐樹、安田 玲奈、七黒 由梨、島田 明義

国立病院機構 医王病院 療育指導室

O6-4 進行する機能低下により就労困難となったDMD患者の一例 ～電動車いす導入と生活・就労環境の再構築～

○^{かとう よしこ}加藤 佳子¹⁾、弓岡 美咲¹⁾、船戸 道德²⁾、橋本 朝子³⁾、宮崎 あゆみ³⁾、尾崎 毬亜³⁾、下平 悦子⁴⁾

1) 長良医療センター リハビリテーション科、2) 長良医療センター 神経小児科、3) 長良医療センター 看護科、
4) 長良医療センター 地域連携室

06-5 筋強直性ジストロフィー1型患者における治療と仕事の両立支援の在り方

○^{かたぎり しずか}片桐 静香、中山 貴博、小川 宮枝、菅原 はるな
横浜労災病院 治療就労両立支援センター

06-6 当院通院中のDuchenne型筋ジストロフィー患者の大学進学状況に関する報告

○^{よしだ ともみ}吉田 智美、上村 亜希子、山野 真弓、河口 大洋、宮崎 裕大、原 貴敏
国立精神神経医療研究センター 身体リハビリテーション部

11:10-12:10 シンポジウム4 「時代の変化も踏まえた療養環境での患者との向き合い方」

座長：**稲澤 淳一**（国立病院機構下志津病院 療育指導室）

S4-1 療育指導室長の立場から

^{きみょう こうこ}木明 香子
国立病院機構 青森病院 療育指導室

S4-2 時代の変化を踏まえた療養環境での患者との向き合い方 ～緩和ケア認定看護師の立場から～

^{こうち かえ}高地 香枝
国立病院機構 下志津病院

S4-3 時代の変化も踏まえた療養環境における患者との向き合い方 ～作業療法士長の立場から～

^{なんくも ともかず}南雲 友和
国立病院機構 下志津病院 リハビリテーション科

13:20-15:20 シンポジウム5 「筋ジスの看護を語りましょう」「語り合おう！筋ジス看護の伝承とこれから」

S5 筋ジス看護を語りましょう

オーガナイザー：西村 由紀（国立病院機構下志津病院）
大井 敦子（国立病院機構あきた病院）
澤村 智子（国立病院機構鈴鹿病院）
吉澤ひろみ（国立病院機構旭川医療センター）

ファシリテーター：宮本香菜美（国立病院機構青森病院）
小野 一也（国立病院機構あきた病院）
佐藤幸三郎（国立病院機構下志津病院）
大始良真紀（国立病院機構鈴鹿病院）
徳久 暢介（国立病院機構新潟病院）
野澤真奈美（国立病院機構東埼玉病院）
上野さゆり（国立病院機構箱根病院）